

平成29年3月6日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

麻疹患者の発生について

標記について大阪府健康医療部医療対策課より情報提供がありました。

香川県高松市内の医療機関から平成29年3月1日(水)に麻疹疑い患者の届出があり、3月2日(木)に検査の結果、麻疹陽性であることが判明したとの報道提供が高松市からあったとのことです。(別紙参照)

当該患者は、2月20日までベトナムに滞在しており、帰国の際、ベトナム航空で関西国際空港着の飛行機を利用していたことが判明しました。

当該患者が利用した飛行機と高速バスで当該患者と接触した方は、麻疹に感染する可能性がありますので、広く情報提供するものです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、麻疹疑い患者を診察された際には管轄保健所へご連絡いただきますよう、貴会管下会員医療機関への周知方ご高配賜わりますようお願い申し上げます。

【参考】

○医療機関での麻疹対応ガイドライン（第六版：暫定改訂版）

http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/measles/guideline/guideline04_20160526.pdf

○麻疹Q&A（最終改定：平成24年4月21日）

<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/index.html>

大阪府医師会地域医療1課（担当：加藤）
TEL:06-6763-7012

平成 29 年 3 月 2 日

高松市保健所 保健対策課 感染症対策室

担当者 池内・森

電話：087-839-2870

ベトナムから帰国した麻疹患者の発生について

平成 29 年 3 月 1 日、高松市内の医療機関から高松市保健所へ麻疹疑い患者の届出がありました。

この届出に基づき、本市保健所で患者について調査を実施したところ、当該患者は、2 月 20 日までベトナムに滞在しており、帰国の際、ベトナム航空で関西国際空港着の飛行機を利用していたことが判明しました。

当該患者が利用した飛行機と高速バスで当該患者と接触した方は、麻疹に感染する可能性がありますので、広く情報提供するものです。

■利用便

ベトナム航空 VN320 (ホーチミン～関空) 2 月 20 日 00:25 発 2 月 20 日 7:00 着

関空リムジンバス (関空～高松) 2 月 20 日 関西国際空港 第 1 ターミナル 8:35 発

■利用便同乗者、バス利用者の皆様へ

- ・ 症状から「麻疹」が疑われる場合、必ず事前に医療機関に連絡の上、すみやかに受診してください。
- ・ また、受診の際は、周囲の方へ感染させないように公共交通機関等の利用を避けてください。

1 患者の概要

- (1) 住 所：高松市内
- (2) 性別等：30 歳代 男性

2 発生経過等

- 2 月 20 日 ベトナムより帰国
- 2 月 21 日 38℃以上の発熱が出現 (その後、23 日に発疹が出現)
- 2 月 27 日 高松市内の医療機関を受診
- 3 月 1 日 麻疹疑い患者として保健所に届出あり
- 3 月 2 日 検査の結果、麻疹と確定診断

3 麻疹について

- ・ 感染すると、約 10 日後に 38℃程度の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が 2～4 日続き、その後 39℃以上の高熱とともに発疹が出現します。
- ・ 感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で感染力は非常に強いと言われています。

(特記事項)

患者及び家族等の個人情報については、プライバシーの保護の観点から、提供資料の範囲での報道をお願いします。